

精華町教育委員会会議録

平成26年（第11回）

1 開 会 平成26年11月26日(水) 午前10時00分
閉 会 平成26年11月26日(水) 午前11時55分

2 出席委員 伊藤委員長 中谷委員 蓑毛委員 細川委員
太田教育長 (欠席委員なし)

3 出席事務局職員
木原教育部長 竹島学校教育課長
村川生涯学習課長 北澤総括指導主事
山崎学校教育課主査

4 傍聴者 なし

5 議事の概要

(1) 開会

委員長から第11回教育委員会の開会を宣言。

(2) 前回会議録について

教育部長から平成26年第10回教育委員会の会議録について説明。

【意見等】

・特になし。

【採 決】

・全員承認。

(3) 教育長報告事項

特になし

(4) 議決事項

ア 議案第18号 平成26年12月精華町議会定例会提出議案に
係る意見聴取について

【提案説明】 (教育部長)

今回の補正内容は①準要保護児童就学援助費の増額②準要保護生徒就学援助費の増額③幼稚園就園奨励費の増額。これらに関する補正予算総額として、歳出で2,590万円の増額、歳入で406万6,000円の増額。

1点目、要・準要保護児童就学援助事業で270万円の増額で、保護者の経済的理由により就学が困難な小学校児童に対する必要な援助に係る経費について支援するものであり、当初131名と見込んでいたが、最終見込みとして185名、54名増加となる予定。なお、平成25年度実績としては、要保護24名、準要保護147名の計171名であった。

2点目、要・準要保護生徒就学援助費は220万円の増額で、中学校生徒に対する必要な援助に係る経費について支援するもの。当初85名と見込んでいたが、最終見込みとして126名、41名増加となる予定。平成25年度実績は、要保護17名、準要保護94名の計111名であった。

3点目、幼稚園就園奨励事業で、歳出2,100万円、歳入で406万6,000円の増額補正となる。私立幼稚園に通園させている保護者の負担軽減のために支援するもので、平成26年度の国の補助額の改定により平成25年度までは子供2人の場合、所得割課税額が21万1,200円を超えた場合は交付されなかったが、所得制限が撤廃され15万4,000円が交付されるようになった。さらに第2子の補助額が最大7万1,000円の増額となり、大幅に改定されたことから各世帯の区分において交付対象者が増加し支給金額が増額したものの。

【委員の意見】

- ・就学援助について、年々増加傾向で推移しているのか。（伊藤委員長）

【事務局】

- ・増加傾向にあり、本町の場合、母子、父子の増加による要因が最も多い。（教育部長）

【採決】

全員挙手により原案どおり決定

イ 議案第19号 教科用図書採択地区の構成に係る意見聴取について

【提案説明】（教育部長）

義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の一部が改正、平成26年4月16日に公布され、採択地区の設定単位を市郡から市町村へ改正が行われた。これに伴い、本町の採択地区協議会である山城地区教科用図書採択委員会から採択区域の見直しについての意見を聴取されているため提案するもの。

提案内容として、現在の採択地区は、地域の自然的、経済的、文化的諸条件等が考慮された区域であり、現在の区域内で同一の教科書を使用することが適当と考えられる地域であるため、採択地区構成について、引き続き10市町、広域連合で構成することが良いという内容。

【委員の意見】

- ・山城地区以外の動きとして、他の地域では採択地区の変更を検討しているところはあるのか。（中谷委員）
- ・精華町単独で採択事務を行うには先生方の負担が大き過ぎること、またその周辺地域と教科書の整合性が取れない事も懸念されるので、現状の構成で良いのではないか。（蓑毛委員・細川委員）
- ・特にニュータウンを抱えている町については、近隣からの転入、転出も多く、精華町独自の教科書を使用することで子供たちの学習にも影響が出ると思う。誰のために教科書の選定をしているのかを基準に置いて進めなければならない。（伊藤教育委員長）

【事務局】

- ・与謝地区が京丹後市地区との統合を検討している。他の地域の動きはまだ把握できていない。（教育部長）
- ・教科書の調査活動は、現場の先生方が教科書選定にかかる調査・研究を行っており専門性が要求される。これを町単独で実施するのは相

当困難だろうし、例えば相楽地区や山城南部と言う方法も考えられるが、委員長の発言にもあるとおり、近隣地域への転出入などの問題などからも、現在の区域で行うのが好ましいと考えている。（太田教育長）

・今後、採択委員の構成人数の問題や、民意が反映されるような委員構成などが課題である。（太田教育長）

【採決】

全員挙手により原案どおり決定

ウ 議案第20号 精華町教育委員会委員長の選挙について

【提案説明】（教育部長）

現教育委員長の任期が平成26年12月24日で満了することに伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条及び精華町教育委員会会議規則第1条により選挙を行うもの。

- 立会人選任 中谷委員、細川委員を選任
- 委員長選挙 投票用紙配布
- 〃 投票
- 〃 開票（伊藤委員4票、中谷委員1票）

教育部長から投票結果について報告、委員長は伊藤委員に決定。また、職務代理者には、会議規則第2条の規定により、前任の委員である中谷委員となった。

【委員長あいさつ】

来年度からの教育委員会制度改革を控え、大変身の引き締まる思いであります。4月からは新しい体制にもなりますし、大きな変化が起こるかもしれません。私自身としては、心機一転で務めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

(5) 諸報告

ア 教育部長

1 議会の動き

①平成26年12月定例月会議について

開会：12月5日（金） 議案（11議案）

（教育委員会関係）

i 平成26年度一般会計補正予算（第4号）について

- ・ 準要保護児童生徒就学援助費の増額
- ・ 幼稚園就園奨励費の増額

ii 精北小学校コンピュータ備品の取得について

今回の整備は、コンピュータ教室の更新となるが、児童用デスクトップコンピュータ5台のほか、稼動範囲の広いタブレットコンピュータ25台を購入。これによりコンピュータ教室での指導のほか、普通教室や屋外での使用も可能となりコンピュータを活用した幅広い授業の展開が期待できる。購入額は950万4,000円。

2 平成26年度精華南中学校屋内運動場太陽光発電設備設置工事

国・府の補助を受け、町南部の避難所である精華南中学校の体育館屋根に太陽光発電を設置する。12月初旬に入札予定。

3 表彰関係

①京都府知事表彰「平成26年度京都府青少年健全育成功労者表彰」について

青少年の健全育成に多大な功績を認められ「精華町スポーツ少年団」が受賞

②京都府公立学校優秀教職員表彰 精華中学校 平田 匡嘉 教諭

教務主任として教科指導や生徒指導、また学校運営面での的確な指導を行う。平成24・26年度には京都府吹奏楽コンクールで金賞を獲得、府代表として関西大会にも出場するなど、本町の教育振興に成果を上げたことが評価された。

4 町長との意見交換会

平成26年11月26日（水）午後1時から

5 平成25年度教育委員会事業のまとめ

平成25年度精華町教育委員会事業報告書（案）を作成した。教育委員会の活動状況、施策、事務事業評価一覧と全体評価でまとめている。この後、第三者の意見を聴取し12月議会へ報告予定。

イ 学校教育課長

1 小学校給食費の改定について

7月28日実施の第7回教育委員会で、給食費の現状については、今まで調理の工夫等により約20年にわたり1食200円を維持してきたが、食材費の高騰や消費税の影響等による値上も重なり、献立の工夫による価格維持にも限界が近づいてきた。また、献立の内容等から見た各種栄養素についても、特にエネルギーやカルシウムなどの不足が出てきており、子どもたちが楽しみにしている行事食についても現行の単価では困難な状態になっているとの報告をしたところ、これに対し教育委員からの意見として、1学期の状況も見極め、保護者への周知期間などを経て段階的に理解を求めていく必要があるとの指摘を受けた。

1学期の状況を集計したところ、1食206円（町費補助含む）程度を目標に献立を作成してきたが、結果210円程度の費用となり、食材費の高騰、エネルギーやカルシウムなど基準値より若干下回る結果となった。次に、1学期の同じ献立で学校給食実施基準に照らし試算したところ、一食あたり230円程度の額が必要という結果となった。児童も1学期、2学期、3学期と進むにつれ、成長に伴う栄養価の増加もあり、2学期以降の給食は、栄養摂取基準に基づいた献立を実施している。その結果、栄養価の充実は大体図れたが、給食費の当初の目標であった1食あたり206円（町費補助含む）を大幅に上回る240円程度の見込みとなり、これまでの説明どおり調理方法や献立の工夫により維持をしてきたが、もう限界に来ているという状況。

この状況について、教育委員会の意見等を踏まえ、これまでの間、10月号の給食だよりによるお知らせや、11月10日には5小学校一斉に教育長・各校長の連名により文書を配布し、1学期の状況から見みて、大体30円から40円程度の増額が必要になり、今後2学期の給食費の状況を勘案し、改定時期等について改めて案内する旨のお知らせを行った。また学校でもPTAでの会合や様々な行事の折に触れ説明しているが、この改定の内容に対し保護者から学

校や教育委員会へ特に意見はなく、一定ご理解いただいているものと考えている。

試算等を勘案すると、現在1食当たり現在200円、月額3,300円の給食費を徴収しているが、改定後は1食当たり230円程度必要で、ひと月当たり500円増額していく方向で考えている。なお、実施時期は日々成長する児童の栄養摂取量を考えると、平成27年1月から500円の増額の方で進めたい。

今後の予定として、教育委員会でご了承いただければ12月の定例会議での総務教育常任委員会で報告を行い、12月中には保護者へ正式に案内したい。また、経済的に困難な保護者への支援としては引き続き就学援助を活用することとし、財源については今回の提案している補正予算で対応できると考えている。なお、現在の滞納状況については9月時点で15万円程度、児童数で30名程度の状況だが、分納等により減少傾向にあるので大きな影響はないと考えている。

2 精華町子育て支援講演会（人権講座）

11月28日（金）精華町交流ホール 午後1時30分から
「笑顔の底力」

講師：NPO法人ほがらか絵本畑 理事長三浦 伸也

3 第3回精華町環境シンポジウム

11月29日（土）精華町交流ホール 午後2時30分から
第1部

・講演と対話

「環境日記からみえるもの」

講師：大作府立大 上甫議 昭春

・環境日記2014入賞者表彰

・木津川を美しくする会作品展精華町支部入賞者表彰

第2部

・環境講演会

「野菜づくりからみえる環境」

講師：お米のソムリエ 土井ポン太

4 少年犯罪を考える集い

1 2月7日（日）精華町交流ホール 午後1時から

「相楽地域における少年非行の現状と課題」

講師：木津警察署 岡 和宏

「命の大切さ」

講師：少年犯罪被害当事者の会 一井 彩子

ウ 総括指導主事

1 平成26年度 第25回相楽地方小学校駅伝大会の結果について

2位・4位 精華台小学校A・B（山城大会出場）

8位 東光小学校A（山城大会出場）

12位 山田荘小学校

13位 川西小学校

18位 精北小学校

23位 東光小学校B

2 児童・生徒の事象についての報告

個々の具体的な事象については、個人情報に関する内容であり、精華町教育委員会会議規則第16条の規定により非公開とすることができるため会議に諮られ、「異議なし」としてこの件については非公開となった。

エ 生涯学習課長

1 平成27年成人式について

日程については、1月12日月曜日、成人の日を開催、午後1時30分から開式。内容は、一部の式典と二部の成人の集いという構成で、第一部は府立けいはんなホールのメインホールで、第二部は3階ナイルの間で行う予定にしている。今年の対象者はおよそ440名で、ここ数年の傾向から7割程度、300人近くの来場を見込んでいる。

この間、新成人による実行委員会を2回開催して式典の内容、第二部の内容について検討が行われた。第一部については、司会進行を精華中学校出身の富田史織さんと尾崎菜津美さん、式典での謝辞については、精華西中学校出身の藤原由貴さんに決定している。第

二部は、簡単な食事を用意した立食パーティーとし、進行については、精華西中学校出身の小橋さん、生田さん、精華南中学校の桑山さん、寺岡さんの4人。恩師との交流が中心だが、これまでなかった取り組みとして、記念品を用意した抽せん会で10人程度の当選者を選び、当選した方々に舞台の上で自分の抱負などを話していただくという企画を検討中。

2 図書館「赤ちゃんタイム」の試行について

図書館では、より幅広く、またより多くの方にご利用いただきたいという願いから、お子様連れの保護者の方にも気兼ねなく来ていただけるように、「赤ちゃんタイム」という時間帯の設定に向け、今年度末まで試行することとした。

日時は、毎月1回、第1水曜日の午前中、10時から12時までの設定で状況を見ていく。初回は12月3日で、1月7日、2月4日、3月4日と、全4回設けることとしている。

この日の選定は、図書館での読み聞かせの取り組みとして進めている「おひざにだっこちいちゃいちゃいおはなし会」という、まだ自分で本を見ることができない乳幼児に保護者の膝の上で本の読み聞かせを聞いてもらう取り組み（毎月第1水曜日、10時半～10時50分）の時間帯に合わせ、その時間を拡大して「赤ちゃんタイム」を設けることにしたもの。おはなし会でも、赤ちゃんが泣くことはあるが、特に大きな混乱はないので、それを拡大するという形で取り組めるのではないかと予測している。また、お話会の会場となる「おはなしのへや」という座って本を読める部屋があるが、おはなし会の後も引き続き「赤ちゃんタイム」の間中は開放し、お母さん方に自由に使っていただけるよう、あわせて取り組みを進めたいと考えている。

住民周知については「華創」やホームページで案内を進めており、実施当日にも放送で趣旨説明を行い、来館者にご協力をお願いするという形で4カ月間試行していきたい。

3 「はやぶさ2」打ち上げ記念イベントについて

小惑星探査機「はやぶさ2」の打ち上げ中継に伴うパブリックビューイングの案内チラシを作製した。このチラシは、町内の小・中

学校を通じた児童生徒への呼びかけを中心に活用し、一般の方々にはホームページでの案内としている。

日時：11月30日（日）

第1部 10時30分から 事前学習講演

第2部 12時30分から 「はやぶさ」打ち上げライブ配信

場所：精華町役場 交流ホール

【委員の意見】

- ・給食費について、段階を踏んで対応してもらったので異論はないが、給食費の一食単価について、引き上げ後の消費税率10%に対応できているのか。現在の給食単価は20年もの価格据え置きがあり、段階を踏んで保護者に説明できたからこそ別段の意見もなかったのだと思う。それが、5年程度ぐらいで値上げとなると保護者の理解も得られにくいのではないか。（伊藤委員長）
- ・栄養摂取基準に沿って2学期は実施されているが、9月の1食当たり単価が244円、10月が240.3円となっているが、改定単価が230円で問題ないのか。（蓑毛委員）
- ・給食の値上げについて、保護者には消費税の事もあり止むを得ないとの判断もあるのではないか。（細川委員）
- ・給食費について20年そのままにしてきたこと自体に問題があると感じている。総務教育常任委員会に報告するとのことであるので、この機会に物資価格の社会的変動もあることから、5年くらいを目安に定期的に点検・評価していく方向で進めてほしい。（伊藤委員長）
- ・給食費の滞納状況が15万円程度ということだが、悪質と思われるような滞納か、それともやむを得ない事情のものか。（伊藤委員長）
- ・成人式について、実行委員の頑張りが舞台のほうにもよく出ていると感じている。クラスメイトが実行委員だということもあり、会場移動や写真撮影の移動にしても非常にスムーズにできている。静粛な儀式に騒ぐ地域もあるが、本町では全く見られないので、良い効果が出ているのではないかと。アイデアをどんどん出していただき、思い出に残る成人式にしてほしい。（中谷委員）
- ・親としては和やかな中での成人式でありがたいと感じている。少し

気になるのが第2部での様子について。中学校単位でまとまった行動を取るので私学の方などが参加しにくい状況ではないかと少し気になる。（細川委員）

・第2部では恩師との交流時間があるが、何かまだ恩師と新成人との間の距離感を感じるようなところがある。中学時代のかかわりの状況によって難しい部分もあるかと思うが、もう少し和気あいあいとしたものがあれば、ほほ笑ましかないと感じている。（伊藤委員長）

【事務局】

・消費税率10%となる見込みを加味した単価となっている。（学校教育課長）

・9月、10月の1食単価については、1学期の献立摂取基準を基に試算した1食あたり228.4円程度の運用で賄える見込みで、これに100円/月の補助を加算すれば、1食あたり230円の設定でも問題ないのではないかと判断である。（学校教育課長）

・今後の給食費の状況については、定期的に検証しながら価格の変更に関わらず報告していきたいと考えている。（学校教育課長）

・給食費の滞納状況について、主な理由が入金忘れによる残高不足で、そのほか1件は転出により連絡が取りにくい状況である。また、支払困難な世帯などは就学援助費の利用などにより対応している。（学校教育課長）

・成人式については、一昨年から手法を変え年々良くなってきており、成人になったことを本人たちが自覚するようなイベントになってきたと感じている。ぜひこれはもっと良いものにしていきたいと思い、初回の実行委員会でも委員会のメンバーに話した。（太田教育長）

オ 後援関係

10月から11月に受け付けた教育委員会後援事業の報告は、総数3件、学校教育課関係は0件、生涯学習課関係が3件、うち社会教育係関係が3件、図書係は0件、体育係関係は0件。

カ 12月の行事予定について

(6) 閉会

委員長が第11回教育委員会の閉会を宣言。